

福島県浜通り等地域「行政と復興に関わるNPO等多様な主体の活動の 理解・連携連続交流会」-きっかけ・つながりづくり-（第2回）の開催について

【概要】

復興庁では、一般社団法人ふくしま連携復興センター、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム及び東日本大震災支援全国ネットワークと共催して、平成30年3月8日（木）に南相馬市で、3月20日（火）に広野町で、「福島県浜通り等地域『行政と復興に関わるNPO等多様な主体の活動の理解・連携連続交流会』-きっかけ・つながりづくり-」（第2回）を開催いたします。

【連続交流会の開催目的】

福島県浜通り等地域の復興に当たっては、ソフト面を中心とした、よりきめ細かい、創意工夫による対応が求められ、地元の行政だけでなく、社会福祉協議会、NPO、商工会議所、商工会、地縁組織及び任意団体等多様な主体との連携・協働によるまちづくりが求められているところです。

行政とNPO等多様な主体の理解、連携・協働を促し、復興を加速させていくため、双方の話し合いのきっかけづくり、つながりづくりを目的とした互いに学び合う交流会（研修含む）を、単発ではなく今年度から来年度にかけてシリーズ化して開催していくこととします（浜通りの北部と南部で同じテーマで4回ずつ計画。第2回は南相馬市小高区と広野町で開催）。

第1回では、NPO等多様な主体とは何かを理解していただいたところです。

【第2回の内容】

第2回は、「行政とNPO等多様な主体との協働の実際について」と題し、行政とNPO等多様な主体との協働する具体的なメリット、苦勞する点及び秘訣等について率直に話し合います。

- (1) 始めに、NPO等多様な主体の活動に熟知されている、認定NPO法人杜の伝言板ゆるる（宮城県のNPOセンターである「みやぎNPOプラザ」を運営受託）代表理事の大久保朝江氏から、行政とNPO等多様な主体との協働のメリット。特に、課題や苦勞に直面しながらも協働するメリット、留意点等について講演いただき、参加者に協働について理解を深めていただきます。
- (2) 次に、行政とNPOの協働事例について、他県のNPOから事例発表していただくことにより、参加者に協働の具体例を知ってもらい、地域で行政とNPO等多様な主体で、どのような関わり方ができ、どのような協働ができるかなどについて知ってもらいます。
- (3) 上記を踏まえ、グループに分かれての発表者との意見交換を実施することにより、更に協働についての理解を深めていただきます。
- (4) 最後に、発表者と参加者、参加者同士が交流できる場を設けますので、連携・協働のためのつながりづくりをしていただきます。

皆様からの多数の応募を心よりお待ちしております。

記

1 開催日時・場所

○ 南相馬会場

日時：平成30年3月8日（木）13：30～17：00

場所：小高生涯学習センター「浮舟文化会館」1階 第1・2研修室

〒975-0004 福島県南相馬市小高区本町2丁目89-1

○ 広野会場

日時：平成30年3月20日（火）13：30～17：00

場所：広野町公民館 2階 大会議室

〒979-0408 福島県双葉郡広野町中央台1丁目1

2 共催

復興庁ボランティア・公益的民間連携班、一般社団法人ふくしま連携復興センター、
特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム及び東日本大震災支援全国ネットワーク

3 後援（予定）

福島県、南相馬市（3月8日（木））、広野町（3月20日（火））

4 主なプログラム

（1）基調講演（60分）

「行政とNPO等多様な主体との協働の実際について」（※南相馬会場、広野会場ともに同内容）

・認定NPO法人杜の伝言板ゆるる 代表理事 大久保 朝江氏

（2）事例発表（25分×2）

【南相馬会場 3月8日（木）】

・NPO法人ベビースマイル石巻 代表理事 荒木 裕美 氏

・NPO法人いしのまきNPOセンター 副代表理事 木村 正樹 氏

【広野会場 3月20日（火）】

・NPO法人にじいろクレヨン 理事長 柴田 滋紀 氏

・NPO法人いしのまきNPOセンター 専務理事 四倉 禎一朗 氏

（3）グループに分かれての発表者との意見交換（30分×2）

（4）交流会（17：00～）

5 対象者

福島県浜通り等地域の自治体職員（NPO担当課及びそれに限らずご関心のある方）、社会福祉協議会、NPO、商工会議所、商工会、地縁組織及び任意団体等多様な主体における団体職員、一般市民など。

6 応募方法

別添の応募用紙に必要事項を記入の上、期限までに電子メール、FAX又は郵送にて以下の宛先に送付。

○南相馬会場 提出期限：平成30年3月1日（木）17：00（必着）

○広野会場 提出期限：平成30年3月13日（火）17：00（必着）

提出先：復興庁ボランティア・公益的民間連携班 宛て

電子メール：i.volunteer@cas.go.jp

FAX：03-6328-0299

郵送：〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎4号館10階

以上

<連絡先>

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

家田、秋田

電話：03-6328-0274（直通）

FAX：03-6328-0299